

2013年度「研究部会活動記録」

部会主任名	飯島昇藏	現代政治経済研究所
研究課題 ：現代政治思想研究部会 現代政治哲学研究		
月/日	活 動 記 録	
2013年 11/23 早稲田大学	講演会 姜尚中氏〔聖学院大学教授〕 「政治哲学のアクチュアリティ」 研究会（１） 司会者： 岡野八代氏（同志社大学教授） 報告者： 田村哲樹氏（名古屋大学大学院法学研究科教授） テーマ： 「個人化時代における公共性——あるいは、政治理論と規範理論の緊張関係」 コメンティター： 齋藤純一氏（早稲田大学教授）、谷澤正嗣氏（早稲田大学准教授） 研究会（２） 司会者： 太田義器氏（摂南大学教授） 報告者： 西永 亮氏（小樽商科大学准教授） テーマ： 「自由主義・近代・形而上学——藤原保信「自由主義の再検討」をめぐって」 コメンティター： 松園 伸氏（早稲田大学教授）、山岡龍一氏（放送大学教授）	
11/30 早稲田大学	研究会 司会者： 飯島昇藏氏（早稲田大学教授） 報告者： 村田玲氏（青山学院大学非常勤講師） テーマ： 「マキアヴェッリの喜劇作品—「人間喜劇」の展望と新しい政治哲学—」	
12/21 神戸大学	研究会（１） 司会者： 田中智彦氏（東京医科歯科大学准教授） 報告者： 安武真隆氏（関西大学教授） テーマ： 「『藤原保信著作集』第３巻を読む」 コメンティター： 中金 聡氏（国士舘大学教授）、厚見恵一郎氏（早稲田大学教授） 研究会（２） 司会者： 田中智彦氏（東京医科歯科大学准教授） 報告者： 小田川大典氏（岡山大学教授） テーマ： 「方法としてのテキスト主義」 コメンティター： 川出良枝氏（東京大学教授）、飯島昇藏氏（早稲田大学教授）	
2014年 3/29	研究会（１） 司会者： 木部尚志氏（国際基督教大学教授）	

3/30	報告者： 重田園江氏（明治大学教授） テーマ： 「藤原保信著『政治哲学の復権』を読む」 討論者： 金田耕一氏（日本大学教授）、田中智彦氏（東京医科歯科大学准教授） 研究会（2） 司会者： 上野成利氏（神戸大学教授） 報告者： 大中一彌氏（法政大学教授） テーマ： 「藤原保信著『政治理論のパラダイム転換』を読む」 討論者： 千葉眞氏（国際基督教大学教授）、山田正行氏（東海大学教授） 第25回政治哲学研究会との共催 研究会（1） 司会者： 大河内泰樹氏（一橋大学教授） 報告者： 井之口智亮氏（早稲田大学大学院博士後期課程） テーマ： 「シティズンシップ教育における相互尊重——多元的社会における相互性に向けて」 討論者： 井上弘貴氏（神戸大学准教授） 研究会（2） 司会者： 木部尚志氏（国際基督教大学教授） 報告者： 宮崎文典氏（青山学院大学非常勤講師） テーマ： 「友愛と知——プラトン『リュシス』をてがかりに」 討論者： 近藤和貴氏（早稲田大学助教） 研究会（3） 司会者： 飯島昇藏氏（早稲田大学教授） 報告者： 日比野佑香氏（一橋大学大学院社会学研究科博士課程） テーマ： 「ヘーゲル『精神現象学』自己意識A章におけるケアと身体——主奴弁証法における「奉仕」概念に注目して—— 討論者： 西永 亮氏（小樽商科大学准教授） 研究会（4） Chair： Shozo Iijima (Waseda University) Speaker： Takahiro Chino (UCL政治学部Visiting) Title: “Gramsci’s Critique of the Catholic Church” Commentator: Kazuya Onaka (Hosei University) 研究会（5） 司会者： 谷澤正嗣氏（早稲田大学准教授） 報告者： 赤岩順二氏（明治大学助教） テーマ： 「現代刑法理論と、カントとヘーゲルの緊急行為論」 討論者： 金 慧氏（千葉大学准教授） 研究会（6） 司会者： 石崎嘉彦氏（摂南大学教授）
------	---

	報告者： 小松優香氏（筑波大学准教授） テーマ： 「チャールズ・テイラーの「自己論」―多様な「善」に裏づけられた人間存在」 討論者： 田中智彦氏（東京医科歯科大学准教授）
来年度の 活動計画	2014年度は、『藤原保信著作集』全10巻刊行10年記念シリーズ研究会（共催）を2回開催し、このシリーズを完結させる。また、レオ・シュトラウス『自然権と歴史』の集中的研究会を2日間に亘り開催する。そのほかに、若手の研究発表を15名くらい企画しているが、そのうちの少なくとも5名には、英語で報告していただく予定である。
終了の場合	研究成果刊行の時期： 2015 年 12月（予定） 研究成果の公開方法：書籍として公開